

## 総合計画審議会の二次評価(案)一覧

プロジェクトの柱	プロジェクト名	総合計画審議会の二次評価(案)
I 神奈川からのエネルギー政策の転換	1 かながわスマートエネルギー構想の推進	やや遅れています ・再生可能エネルギーの普及については、太陽光発電の導入拡大を図るほか、これまでの水力発電の取組みなどについても積極的にPRしていく必要があります。 ・分散型エネルギー体系の構築に向け、今後、燃料電池自動車や定置型燃料電池の普及を推進していく必要があります。
	2 エネルギー関連産業の集積促進	概ね順調に進んでいます ・ベンチャー企業への支援などの必要性について、県民意識を高めていく必要があります。
II 災害に強く安全で安心して暮らせるまちづくり	3 津波被害を軽減する対策の強化	順調に進んでいます ・国の被害想定等を踏まえた調査や津波避難施設の整備、沿岸市町と連携した訓練や情報提供のしくみづくりなど、津波から県民を守る取組みを着実に進めていく必要があります。
	4 大規模災害などに備える災害対応力の強化	概ね順調に進んでいます ・東日本大震災で顕在化した課題への対応として、液状化対策などへの着実な取組みが求められています。
	5 犯罪や事故のない安全で安心なまちづくり	概ね順調に進んでいます ・体感治安の向上に向けた、より一層の取組みの推進が必要です。 ・犯罪や事故の起きにくい安全な社会づくりに向け、さらなる取組みの強化が必要です。
III いのちが輝き誰もが自分らしく暮らせる社会づくり	6 高齢者が生き生きと暮らせる社会づくり	概ね順調に進んでいます ・地域包括支援センターへの支援については、人材育成等によるさらなる質の向上や、高齢者にとってより一層分かりやすい窓口として機能するような取組みを進める必要があります。
	7 県民が安心できる保健・医療体制の整備	概ね順調に進んでいます ・医療体制の構築に当たっては、在宅で安心して看取りまでの療養生活を送るとの視点に留意する必要があります。 ・ICTの活用については、セキュリティ面でのリスクやコスト負担の面も踏まえながら検討を進める必要があります。
	8 こころといのちを守るしくみづくり	概ね順調に進んでいます
	9 障害者の地域生活を支えるしくみづくり	概ね順調に進んでいます ・障害者の社会参加の促進や、暮らしやすい環境づくりを一層進めていく必要があります。
	10 男女がお互いを尊重しともに活躍できる社会づくり	概ね順調に進んでいます ・女性の社会貢献や自己実現について、今後幅広い観点から検討を進めて行く必要があります。
	11 多文化共生の地域社会づくり	概ね順調に進んでいます ・多文化共生社会の実現に向け、言語、文化、交流といった視点だけでなく、外国籍県民の生活や教育支援など幅広い取組みを進める必要があります。
	12 健康で豊かな人生を築くスポーツ振興	概ね順調に進んでいます ・スポーツをしない人がスポーツに関わりやすくなるしくみやスポーツに関する情報提供のあり方について検討する必要があります。

プロジェクトの柱	プロジェクト名	総合計画審議会の二次評価(案)
IV 次世代を担う心豊かな人づくり	13 子ども・子育て応援社会の推進	順調に進んでいます ・近年急激に待機児童数が改善された横浜市の待機児童対策の動向、取組みに関する検証等も踏まえ、県域においてもより効果的な取組みを進める必要があります。
	14 子どもの安心のための総合的な支援	概ね順調に進んでいます ・子どもの権利擁護のあり方について、親子のかかわりや学校教育のあり方などの観点を含め、幅広く検討を進める必要があります。
	15 明日のかながわを担う人づくり	概ね順調に進んでいます ・支援教育を必要とする児童・生徒が増加している中で、障害の有無にかかわらず、ともに学ぶ環境づくりをさらに推進していく必要があります。
V 人を引きつける魅力ある地域づくり	16 地域資源を活用したにぎわい拠点づくり	概ね順調に進んでいます ・2014年の数値目標を達成できるよう、地域資源を活用したにぎわい拠点づくりの取組みが一層進められるよう期待します。
	17 行ってみたい神奈川の観光魅力づくり	概ね順調に進んでいます ・商店街の活性化に向けて、若手商業者の人材育成などにさらに取り組む必要があります。
	18 文化芸術による心豊かな神奈川づくり	概ね順調に進んでいます ・地域が支える芸術活動への支援をさらに進めるよう検討する必要があります。
	19 NPOの自立的活動と協働の推進	概ね順調に進んでいます ・社会的サービスの担い手として、NPO以外の法人の参画の増加に対応するため、多様な担い手による協働の推進に取り組む必要があります。 ・寄附文化の醸成に加え、NPOの安定的な財政基盤強化の支援を進める必要があります。
	20 「水のさと かながわ」づくり	概ね順調に進んでいます ・豊かな水に恵まれた神奈川の美しい自然を、県民自らが再認識し、保全・再生する取組みとともに周知する取組みを今後も進めていく必要があります。
	21 神奈川の自然環境の保全と活用	やや遅れています ・丹沢大山や都市部のみどりなど、それぞれの特性に応じた効果的な取組みを進める必要があります。
	22 持続可能な環境配慮型社会づくり	概ね順調に進んでいます

プロジェクトの柱	プロジェクト名	総合計画審議会の二次評価(案)
VI 神奈川のポテンシャルを生かした活力創出	23 競争力の高い産業の創出・育成	概ね順調に進んでいます ・様々な社会的ニーズを丁寧に捉え、新しいアプローチや見直しを行いながら、ビジネスが活発に行われる環境づくりを進めることが重要です。 ・持続可能な雇用機会を提供できるよう、成長産業の育成・集積が重要です。
	24 産業人材の育成と就業支援の充実	概ね順調に進んでいます ・若年層の就職状況が厳しい中、職業訓練や学校教育などに積極的に取り組み、働きたい若者の雇用を促進する必要があります。
	25 神奈川を世界にアピールする国際戦略	順調に進んでいます ・ソーシャルメディアなどを広く活用して神奈川の魅力を発信することにより、神奈川の認知度を高める必要があります。 ・東南アジア、南アジア、アフリカなどとの連携や人材交流も進めていく必要があります。
	26 神奈川の特徴を生かした農林水産業の展開	概ね順調に進んでいます ・中核的な担い手の確保を進めるとともに、神奈川の強みを活かすため、地産地消のPRなどを通じて、幅広く農林水産業への理解や協力を求める取り組みもさらに強化していく必要があります。
	27 活力と魅力あふれるまちづくりと交通ネットワークの充実	概ね順調に進んでいます ・総合的な交通ネットワークの形成と地域の特性を生かしたまちづくりの連携に留意し、誰もが住みやすいゆとりと魅力ある県土づくりを進める必要があります。